

【退職所得にかかる住民税の計算例】

退職手当等の金額が 20,845,213 円、

勤続年数が 25 年 2 か月 (⇒26 年で計算) の場合

①退職所得控除額を計算します。

$$\begin{aligned} \text{退職所得控除額} &= 700,000 \text{ 円} \times (26 \text{ 年} - 20 \text{ 年}) + 8,000,000 \text{ 円} \\ &= \mathbf{12,200,000 \text{ 円}} \end{aligned}$$

②退職所得を計算します。

$$\begin{aligned} \text{退職所得} &= (20,845,213 \text{ 円} - 12,200,000 \text{ 円}) \times 1/2 \\ &= 4,322,606.5 \text{ 円} \end{aligned}$$

1,000 円未満を切り捨て ⇒ **4,322,000 円**

③納入税額を計算します。

$$\begin{aligned} \text{特別区民税} &= 4,322,000 \text{ 円} \times 6\% \\ &= 259,320 \text{ 円} \end{aligned}$$

100 円未満切り捨て ⇒ **259,300 円**

$$\begin{aligned} \text{都民税} &= 4,322,000 \text{ 円} \times 4\% \\ &= 172,880 \text{ 円} \end{aligned}$$

100 円未満切り捨て ⇒ **172,800 円**

$$\begin{aligned} \text{納入税額} &= 259,300 \text{ 円} + 172,800 \text{ 円} \\ &= \mathbf{432,100 \text{ 円}} \end{aligned}$$